

令和7年3月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和7年3月分について、輸出額は「有機化合物」などが増加したものの、「自動車」、「電気回路等の機器」などが減少したことから、対前年同月比 13.0%の減少となった。また、輸入額は「石油製品」などが増加したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが減少したことから、同 7.7%の減少となった。
その結果、差引額は1,008億円（同2.9%の減少）の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
四日市港	824億円	▲13.0%	1,831億円	▲7.7%	▲1,008億円	▲2.9%
	8ヵ月連続の減少		3ヵ月ぶりの減少			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	有機化合物	74億円	+106.1%	輸 入	増加品目	(1)	石油製品	81億円	+877.2%
		(2)	染料・なめし剤及び着色剤	39億円	+41.0%			(2)	液化石油ガス	75億円	+44.6%
		(3)	プラスチック	52億円	+23.2%			(3)	生ゴム	43億円	+47.8%
	減少品目	(1)	自動車	63億円	▲66.2%		減少品目	(1)	原油及び粗油	1,076億円	▲10.6%
		(2)	電気回路等の機器	53億円	▲36.2%			(2)	液化天然ガス	224億円	▲33.4%
		(3)	ゴム製品	19億円	▲44.3%			(3)	非鉄金属鉱	1億円	▲95.3%
	地域別動 向		西欧、北米が減少、アジアは増加				地域別動 向		アジア、中東が減少、中東欧・ロシア等は増加		

（参考）ドルレートは、149.55円（前年同月比0.1%、0.10円の円安）であった。
（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。